



こども発達支援センターが整備される門真市民プラザ

第2回定例会

平成25年第2回定例会は、6月3日に開会し、「門真市立こども発達支援センター整備工事請負契約の締結について」など、市長提出議案6件を慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決並びに承認し、6月6日に閉会しました。

また、6月28日に開かれた第2回臨時会では、「一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について」など、市長提出議案5件を慎重に審議し、原案のとおり可決しました。

26年4月の開設に向け こども発達支援センター整備へ



門真市立こども発達支援センター整備工事請負契約の締結

契約の方法 一般競争入札
契約金額 2億96366万
3550円
工 期 議決の日から
平成26年1月31日

審査の付託を受けた総務建設常任委員会では、工事の概要をただしたところ、現在使用していない門真市民プラザ内の1階から3階の一部を同センターとして26年4月から利用できるように、保育室や訓練室を中心に事務室、医務室、トイレ等必要施設の整備を行うとともに、南側の通路等のスペースを園庭に整備するための外構工事や、公共下水道の接続工事を行うものであるとのことでした。

次に、工事による利用者への安全確保等をただしたところ、園庭整備等の外構工事に伴う安全確保のために仮囲いを設置することで、歩行エリアや車両の通行を一部制限するとともに、工事車両と利用者の動線が交錯しないよう中央門を工事専用門とする。それに加え、要所に配置するガードマンにより適切な誘導を行うとともに、利用制限も含め、施設管理者と随時事前打ち合わせを行い、利用者の安全を確保し、工事全体を円滑に進めていきたいとのことでした。本案は、本会議において全員異議なく可決しました。

また、次の契約についても付託を受けた総務建設常任委員会で審査の上、本会議において全員異議なく可決しました。

公共下水道東田第1管渠築造工事請負契約の締結

契約の方法 一般競争入札
契約金額 2億36661万
2550円
工 期 議決の日から
平成26年3月31日



市イメージキャラクター
元祖招き猫「ガラスケ」

新型インフルエンザ等 対策本部条例を制定

門真市新型インフルエンザ等対策本部条例については、新型インフルエンザ等対策特別措置法が施行され、同法の規定に基づき同対策本部を設置するため条例制定を行ったものです。

審査の付託を受けた民生常任委員会では、同法で市町村行動計画の作成を定めていることから、その内容をただしたところ、発生した感染症の特性や病原性のレベルに応じ、さまざまな状況に対応するため、情報の適切な周知方法、市民に対する予防接種の実施、生活環境の保全、生活及び地域経済の安定、関係機関との連携などが同法で定められているとのことでした。

次に、緊急事態宣言発令時における市の対応をただしたところ、発令時には速やかに同対策

生活保護システム改修 補正予算を可決

平成25年度門真市一般会計補正予算(第2号)は、国が本年8月から生活保護基準を見直すことに伴う生活保護システム改修のため、委託料追加分525万円が計上されたものです。

審査の付託を受けた民生常任委員会では、今回の見直しによる被保護世帯に与える保護費の影響等をただしたところ、厚生労働省の試算によると、全国ベースの影響額は3年間で約67

議会中継が始まります

門真市議会では開かれた議会の実現に向け、第3回定例会(9月)から市議会ホームページにて本会議の録画中継を実施します。

0億円の減額、25年度では約150億円の減額になることとされており、被保護受給者のうち、単身世帯では40代以上より20代・30代のほうが減額が多くなる。また、全般的に複数世帯では単身世帯より減額が多く、特に30代・40代の夫婦と小・中学生の子どもがいる世帯や、30代の母子世帯が減額が多くなる結果となっている。

なお、見直し後の基準生活費が現行の基準生活費の10%を超える減額とならないよう調整されることにも、3年間の経過措置を設けて段階的に行われるとのことでした。

他制度への影響については、就学援助や保育料の免除等、また地方単独事業にも影響が生じる可能性があることから、本年5月16日付、厚生労働事務次官通知において、それぞれの制度の趣旨や目的、実態を十分考慮しながら、できる限り影響が及ばないように対応方針が示されたところであり、今後、関係部局に広範かつ確実に周知していきたいとのことでした。

このほか、今後の制度改正に關しての国への要望などについて質疑、答弁がありました。

本案は、本会議において反対の討論がありませんでしたが、賛成多数で可決しました。

議会のあゆみ (平成25年6月1日～7月31日)

- 6・3 議会運営委員会
本会議(第2回定例会開会)
総務建設常任委員会
- 4 民生常任委員会
文教常任委員会
- 6 本会議(第2回定例会閉会)
- 26 議会運営委員会

- 28 本会議(第2回臨時会)
- 7・18 淀川左岸治水促進期成同盟総会
- 19 守口市門真市消防組合議会臨時会
- 23 くすのき広域連合議会臨時会
- 24 飯盛霊園組合議会定例会
- 25～26 東部大阪治水対策促進議会協議会他都市視察
- 29 河北市議会議長会

一般質問

6月6日の本会議において、9名の議員が市政に対する質問を行いました。

主な質問と答弁の要旨を掲載しています。(通告順)

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページ(<http://www.city.kadoma.osaka.jp/shigikai/>)及び各議員のホームページをごらんください。
※ 第2回定例会の会議録は9月初旬に掲載する予定です。



井上まり子 (日本共産党)

子ども医療費助成の中学校卒業までの実施を求める

問 まちの発展には子育て施策の拡充が不可欠である。寝屋川市は入院費とも小学校卒業まで拡充し、吹田市は9月から一挙に入通院費とも中学校卒業までの拡充を決定した。本市も子育て支援策の一環として、入院費とも中学校卒業までの引

答 今後とも、府と府内各市町村の動向と本市の財政状況を踏まえ、拡充を引き続き検討する。

利用しやすい門真市民プラザ施設の拡充について

問 高齢者や障がいのある方、子ども連れに配慮した駐車場・駐輪場配置と軽食・喫茶設置を。駐輪場は障がい者専用スペースを2台確保し、駐輪場は同プラザの指定管理者が配慮しており、今後も指導していく。軽食・喫茶の設置は非常に有効であると認識し、協議している。



内海 武寿 (公明党)

生活保護における地方厚生局との連携について

問 同厚生局との連携の考えは。22年度から近畿厚生局による向精神薬の重複処方状況のサンプリング調査が行われ、それに伴い、本市も当該案件の適正化に着手している。今後も、同薬の重複処方の防止等を含む医療扶助の適正化に向け、近畿厚生局

答 5月末までに生活保護の不正受給に関する情報等、さまざまな情報が計28件寄せられており、昨年度月平均と比べ約2.6倍の件数である。今後も貴重な情報をもとに事実関係の確認調査に努め、市民から信頼される生活保護行政の運営に努める。

生活保護情報専用ダイヤルの成果について

問 本市では、本年5月7日から、適正な生活保護受給が行われるよう同ダイヤルを設置しているが、その効果は。

答 本市では、本年5月7日から、適正な生活保護受給が行われるよう同ダイヤルを設置しているが、その効果は。



豊北 裕子 (日本共産党)

認可保育所の増設、幼稚園・保育所の耐震化を求める

問 保育所待機児童の現状と対策、また自治体の役割として認可外保育所の子ども達も認可保育所に入れるようにすべきでは。待機児童は24年10月1日付で76人、本市の人口推計では就学前児童数の減少が見込まれることや認可外保育施設等が定員

答 認可保育所の耐震化を急ぐべきと考えるが、見解は。南幼稚園と南保育園は建てかえ予定。浜町・北築本幼稚園は幼児教育基本計画による再構築を予定しており、耐震化は考えていない。大和幼稚園は耐震診断も含め必要な対応をしていきたい。その他の保育所は耐震化が必要との診断結果が出ており、手法を検討している。



佐藤 親太 (自由民主党)

守口門真商工会議所の運営の公正性と補助金支出について

問 同団体の代表者が府議会議員の後援会長をすることは、会員等に大きな影響を与え、公正性に欠けると思うが、同団体へ補助金を支出している市の見解は。また、その補助金は本来の事業補助とは異なっており、今後、調整を図り見直しを行う

答 市の補助金の交付団体等が団体の使用政治的動きをすることは、あってはならないと認識しており、団体自らが律し、適切な運営をするものと考えている。また、要綱を見直し、事前に事業計画の提出を受け、市として十分精査し事業確定を行う。



福田 英彦 (日本共産党)

少人数行政による市民サービス後退の認識はないのか?

問 保育所の民営化や民間委託の推進など「少人数行政」で公的責任・市民サービスの後退が起きているが、その認識はないのか。ごみ収集を全て委託して、災害時に対応できるのか。少人数精鋭の行政運営を進めることが直ちに公的責任や市民

答 昨年8月のゲリラ豪雨後の浸水対策の実施状況、雨水貯留タンクなど雨水貯留施設整備に関する市独自施策実施の考えは。水路と公共下水道の清掃等及び接続工事を実施した。今後、家庭貯留等を検討する。また、雨水貯留施設設置に関する市独自の助成制度は調査・研究する。



武田 朋久 (公明党)

子どもの貧困対策について

問 子ども貧困対策推進の立法をどう考えているか。また、本市における施策に関して。貧困は、次代を担う子どもたちにとって教育の機会均等を奪う非常に大きな問題であり、環境整備を図ることは大変重要であると認識している。本市においても子どもの健全育成の支援

答 や援助等の施策を展開している。全庁的な対策に関して。これまで、さまざまな施策を展開しているが、今後は、第5次総合計画の施策の中間見直しと合わせ、評価指標の見直しを検討し、「幸福度の向上」を図る指標及び貧困に関する評価指標を検証・設定する。また、基礎自治体だけでは解消できないことについては、国・府へ要望するとともに、教育・福祉部門及び地域等と綿密な連携を図りつつ、さまざまな取り組みの中で、本市独自の効果的な施策の具体化を検討していく。



土山 重樹 (自由民主党)

IT化の推進状況について

問 ツイッター活用の推進状況は。現在、ツイッターの導入に向け準備を進めており、他自治体での事例分析や運用指針の作成に取り組んでいる。秋ごろに試験運用を開始し、本格的な稼働につなげたいと考えている。具体的には、ホームページの

答 新着情報や緊急情報を中心とした発信を考えている。以前から質問している公衆無線LANスポット整備への取り組み状況は。先進市の調査及び民間事業者の動向把握の結果、経費・管理・利用率などの観点から、現段階では、主要な携帯電話会社が提供する加入者向けの無線LANサービスの導入が望ましいと考えており、今後、事業者との協議・調整を図りながら、まずは、市民の利用が多い別館ロビーを中心に利用できるように、来年度早期の導入を考えている。



亀井 淳 (日本共産党)

不明瞭で不自然な中央小学校解体をめぐる諸問題への園部市長の考えについて

問 設計者と担当者が打ち合わせした上で、同校敷地内で発生した土で埋戻すという方法にしたことだが、その記録はなく、「建築に関する仕事は一通り理解しているつもり」と自負し、検査業務を指導する責任

答 工事書類等に関して反省すべき点があったことを踏まえ、明瞭に改善すべき点は改善を行わなければならないと考えている。市長は、中央小学校解体をめぐる問題について調査する考えがあるか、ないのか見解は。現在も調査中であると認識している。



戸田 久和 (無所属)

脱関電のPPS電力契約の継続について

問 契約継続の見直しは？7月に、引き続き契約が継続できる見直しとなっている。PPS分と関電分との施設数の比較や、経済効果、関電の電気代値上げの影響はどうか？PPSは29施設、関電は10施設で、経済効果は昨年7月か

答 一中解体工事を活用しての「埋め戻し実証実験」によって「土を掘り出して埋め戻したら2割ほど残る」という金川建設の文書回答が虚偽だったことが明白になった。「論理的証明と実証ができれば意図的悪質な虚偽回答として処分する」と迫るべきでないか？文書による論理的な説明を求めていく。

中央小解体工事疑惑追及の進展状況について



ら本年4月までで約460万円に上る。

市議会の傍聴にお越しく下さい



～次回の定例会の開催予定～

- 9月17日(火) 午前10時 本会議
- 本会議終了後 決算特別委員会
- 9月18日(水) 午前10時 総務建設常任委員会
- 9月19日(木) 午前10時 民生常任委員会
- 9月24日(火) 午前10時 文教常任委員会
- 9月27日(金) 午前10時 本会議 (一般質問)
- 9月30日(月) 午前10時 本会議 (一般質問)

※日程は、都合により変更となる場合があります。

- 本会議の傍聴
 - ・受付場所：市役所本館1階の議場前
 - ・定員：一般席32人・車椅子使用者席3人 (先着順)
- 委員会の傍聴
 - ・受付場所：市役所本館4階の議会事務局
 - ・定員：10人 (先着順)

※定例会最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10部、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

井上まり子（日本共産党）

- 1 利用しやすい門真市民プラザ施設の拡充について
 - (1) 駐車場・駐輪場の増設について
 - (2) 高齢者や障がいのある方、子ども連れの方に配慮した駐車場・駐輪場の配置について
 - (3) 障がい者雇用も視野に入れた軽食・喫茶の設置について
- 2 子ども医療費助成制度の拡充について
 - (1) 入・通院費ともに中学校卒業までの引き上げについて

内海 武寿（公明党）

- 1 障がい者虐待について
 - (1) 障がい者虐待防止センターの役割について
 - (2) 他課との連携について
 - (3) 現状の把握について
 - (4) 障害者地域自立支援協議会の内容について
 - (5) 児童虐待防止法と高齢者虐待防止法との関連について
- 2 障害者優先調達推進法の取り組みについて
 - (1) 事業所との連携について
 - (2) 調達の方針の作成、調達の公表について
- 3 生活保護について
 - (1) 地方厚生局との連携と就労支援、医療扶助の適正化について
 - (2) 生活保護情報専用ダイヤルの成果について
- 4 生活困窮者自立支援について
 - (1) 就労支援、自立支援について

佐藤 親太（自由民主党）

- 1 守口門真商工会議所に関する件について
 - (1) 補助金に関する件について
 - (2) 運営の公正性について

福田 英彦（日本共産党）

- 1 「少人数行政」の問題点について
 - (1) 職員数の推移と現状について
 - (2) 少人数行政による公的責任、市民サービス低下の認識について
 - (3) 委託等に対するチェックについて
 - (4) 災害時の対応について
 - (5) 定員適正化計画の抜本的見直しについて
- 2 ゲリラ豪雨などに対する浸水対策について
 - (1) 昨年8月14日のゲリラ豪雨後の浸水対策の検討と実施状況について
 - (2) 雨水貯留施設整備に関する促進施策の周知及び市独自施策の実施について

豊北 裕子（日本共産党）

- 1 子育て支援について
 - (1) 待機児童解消について

- (2) 保育所の増設について
- 2 幼稚園・保育所の施設の安全について
 - (1) 施設の耐震化について

武田 朋久（公明党）

- 1 子どもの貧困と門真市の現状における認識及びその状況に対する全庁的な施策のあり方について
 - (1) 国における「子どもの貧困対策推進法案」について
 - (2) 就学援助、生活保護等の客観的知見を基礎とした統計的データにみる門真市の現状について
 - (3) 福祉と教育の連携による具体的問題の解決を企図することも発達支援センターの機能的運用の可能性について
 - (4) 全庁的・包括的な対策の可能性について

土山 重樹（自由民主党）

- 1 IT化の推進状況について
 - (1) ツイッターなどの状況について
 - (2) 公衆無線LANスポットについて

亀井 淳（日本共産党）

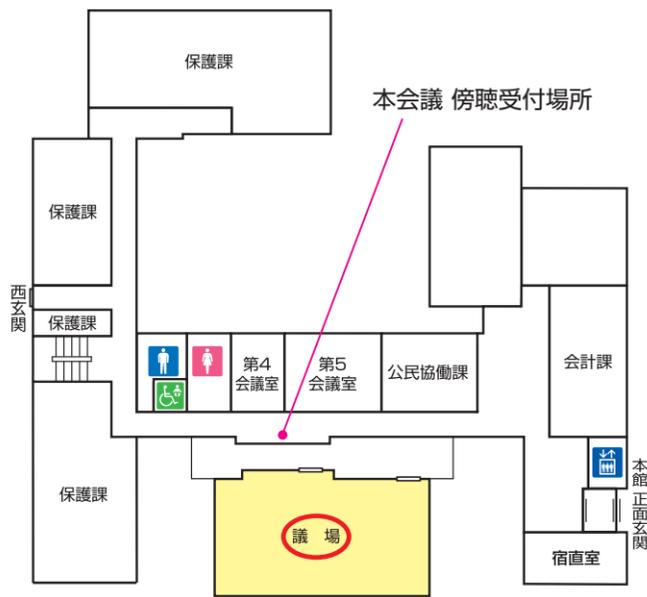
- 1 市立中央小学校解体に伴う不明瞭な問題点を園部市長はどのように考えているかについて
 - (1) 市立中央小学校解体に伴う市長決裁はいつされたかについて
 - (2) 本議会で、さまざまな不明瞭な問題点が指摘されているが、園部市長はどのように受け止め、どのように考えているかについて

戸田 久和（無所属）

- 1 脱関電のPPS電力契約の継続について
 - (1) 今年7月にPPS契約を継続する見通し、工夫、調査、本市でのPPSと関電の施設数や電力量、関電値上げ影響等について
 - (2) この先進施策の市民や子どもたちへの周知啓発の実態について
- 2 中央小解体工事の疑惑追及の進展状況について
 - (1) 一中解体工事を活用した「埋め戻し実証実験」の具体、それによって判明したこと、金川建設への文書質問等について
- 3 選挙の開票や当落発表に関する選管の体質改善について
 - (1) 比例区当選者を5日も経たないと公表しない市選管の体質改善と開票報道の抜本改善について
 - (2) 13年前に100票束違いや10票超の混入等があった開票不祥事が認識共有されていないことについて
- 4 憲法9条を発案し貫いた幣原喜重郎の見識と憲法の擁護遵守義務について
 - (1) 9条を発案してGHQに押し通した門真の偉人である幣原喜重郎の見識の深さと市民への継承などについて
 - (2) 公職者の「憲法の擁護遵守義務」の具体について



議 場（旧第六中学校の給食棟を改修）



本館1階配置図



委 員 会 室



本館4階配置図

第2回臨時会 職員の給与を減額

一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定については、国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、地方交付税の算定において国家公務員の給与減額相当額が減額されることから、本市においても、25年7月から26年3月までの間、一般職の職員の給与について、給料月額等4・77～9・77%、管理職手当10%の減額を行うもので、これに伴う補正予算4件と合わせて6月28日の第2回臨時会に提出されました。

これら5議案は、本会議において、質疑、答弁の後、反対の討論がありませんでしたが、賛成多数で可決しました。

保 24年度累積赤字約32億円 国収納率向上へ

平成25年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)は、24年度の決算見込みにおいて国保会計の累積赤字額が32億938万6000円の赤字となり、その不足分を25年度の予算を繰り上げて充てるものです。

審査の付託を受けた民生常任委員会では、本案に関連して24年度収納率は過去最低時と比較してどの程度上昇するかをたどしたところ、24年度収納率は88・0%を見込んでおり、過去最低であった16年度収納率の75・1%と比較すると12・9ポイント上昇することでした。

収納率 向上対策

これに対し、収納率向上対策をたどしたところ、滞納整理支援システムの導入、コンビニ収

納の実施、コールセンターの稼働、休日や夜間の訪問、休日納付相談の実施、国税OB職員の指導のもと職員のスکیلアップを行っている。また、納付する資力があるにもかかわらず納付しない滞納者には、滞納処分を行うなど徴収の強化にも取り組んでいることでした。

次に、累積赤字解消に向けての考え方をたどしたところ、毎年伸び続けている医療費の抑制が重要とされており、ジェネリック(後発)医薬品の推奨やレセプト点検の充実に努めるとともに、特定健診や特定保健指導を推進し、疾病の早期発見や重病化予防等により、医療費の抑制を図り、国保財政の健全化に努めたいとのことでした。

このほか、24年度における学資保険の差し押さえ件数などについて質疑、答弁があり、本案は本会議において全員異議なく承認しました。

永年勤続議員へ 表彰状を伝達



去る5月22日に開催された第89回全国市議会議長会定期総会において永年勤続議員の表彰が行われ、本市議会からも(10年表彰) 井上 まり子 議員、佐藤 親太 議員 が表彰の栄誉に浴されました。

本市議会では6月3日の定例会の開会に先立ち、表彰状の伝達を行い、満場の拍手でその栄誉をたたえ、また園部市長からお祝いの言葉がありました。

これに対し、受賞者を代表して佐藤議員から謝辞が述べられました。

議会ホームページを ご覧ください

市議会の構成、議員紹介、議会日程、提出議案一覧及び会議録などが門真市議会のホームページでごらんになれます。



ホームページアドレス
<http://www.city.kadoma.osaka.jp/shigikai/>

第2回定例会・第2回臨時会で審議された案件と議決結果

議案名	会派名 議員名	公明党					日本共産党		緑風クラブ		自由民主党		門真市民クラブ		無所属	議決結果						
		武田 朋久	岡本 宗城	内海 武寿	高橋 嘉子	春田 清子	豊北 裕子	井上 まり子	福田 英彦	亀井 淳	大倉 基文	五味 聖一	今田 哲哉	吉水 文晴	中道 茂		土山 重樹	佐藤 親太	木津 英之	田伏 幹夫	日高 哲生	戸田 久和
報告	平成24年度門真市一般会計繰越明許費繰越計算書について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	議決不要
第2回定例会	専決処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	その他の議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	補正予算	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
第2回臨時会	条例	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
	補正予算	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。